

## 資料1 東郷学園（東郷学園校区）

### きずなプログラム（学校いじめ防止プログラム）

学校全体で組織的、計画的に取り組み、年度当初に組織体制を整えると同時に、年間の計画を立てて、いじめの未然防止に取り組みます。

項目		時期
子どもが主体の活動	○異学年交流（交流行事）の実施	4月、3月
	○学級活動等での話し合い活動の実施	毎月1回程度
	○縦割り清掃活動の実施	通年
	○朝の清掃ボランティア活動の推進	通年
	○児童生徒会による相談箱の設置	通年
	○特別活動等における児童生徒の相談活動の推進	学期1回
絆づくり等のための措置	○ボランティア集会（学校ボランティアへの感謝を表す集会）	12月
	○児童生徒の実行委員会による学校行事の企画提示	9月（運動会）、10月（文化祭）、3月（卒業式）
	○あいさつ日本一	毎日
教職員が主体の活動	○一人一人の実態に応じたわかる授業の展開	通年
	○職員相互の授業研究会の実施	年間3回程度
	○教育相談期間の設定	6月、10月、2月
	○教科や学級活動等を中心とした人権教育の時間設定	年3回（7月、12月、2月） ※教科（単元計画に基づく）
	○外部講師による講演会の実施	年1回
	○PTA総会での学校の方針説明	4月
	○学園通信を活用したいじめの防止活動の報告	月1回
	○学校公開（オープンスクール）の実施	10月
	○保護者を対象としたケータイ安全教室の開催	7月
	○参観日の学級懇談における合同テーマの設定	学校参観日に合わせて
いじめの未然防止の措置	○坪谷小との小学校合同学習	2月
	○子どもの発する具体的なサインの作成と共有 ※参考資料（別紙2、3）	通年
	○教育相談週間の設定	6月、10月、2月
	○学校独自の生活アンケート（記名式）の実施	5月、9月、1月
	○学校独自のいじめアンケート（無記名式）の実施	4月、6月、7月、10月、11月、12月、2月、3月
	○無言清掃のまち『ひゅうが』	毎日
	○職員会議での情報の共有	通年
	○進級時の情報の確実な引き継ぎ	通年

※計画を作成するに当たっては、教職員の研修や子どもへの指導、地域や保護者との連携などに留意し、いじめ未然防止の観点から、きずなづくり対策を推進していきます。

## 参考資料2 東郷学園校区（東郷学園）

### 1 いじめられた子どものサイン

いじめられた子どもは自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で子どもを観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場面	サイン
登校時 朝の会	遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教職員と視線が合わず、うつむいている。 体調不良を訴える。 提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。 担任が教室に入室後、遅れて入室てくる。
授業中	保健室・トイレに行くようになる。 教材等の忘れ物が目立つ。 机周りが散乱している。 決められた座席と異なる席に着いている。 教科書・ノートに汚れがある。 教職員や子どもの発言などに対して、突然個人名が出される。
給食 休み時間等	給食を教室の自分の席で食べない。 用のない場所にいることが多い。 ふざけ合っているが表情がさえない。 衣服の汚れ等がある。 一人で清掃している。
放課後等	慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされたりする。 一人で部活動の準備、片付けをしている。

### 2 いじめた子どものサイン

いじめた子どもがいることに気が付いたら、積極的に子どもの中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

	サイン
	教室等において仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ある子どもにだけ、周囲が異常に気を遣っている。 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の子どもがいる。

## 参考資料3

## 東郷学園校区（東郷学園）

### 1 教室での子どものサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

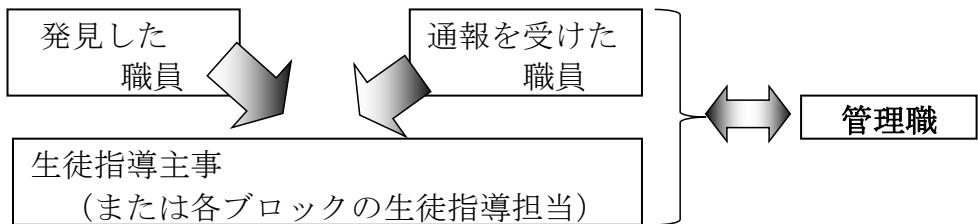
サイン	
	嫌なあだ名が聞こえる。 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。 何か起こると特定の子どもの名前が出る。 筆記用具等の貸し借りが多い。 壁等にいたずら、落書きがある。 机や椅子、教材等が乱雑になっている。

### 2 家庭での子どものサイン

家庭でも多くのサインを出している。子どもの動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サイン	
	学校や友人のことを話さなくなる。 友人やクラスの不平・不満を口にするが多くなる。 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。 不審な電話やメールがある。 遊ぶ友達が急に変わる。 部屋に閉じこもったり、家から出なったりする。
	理由のはつきりしない衣服の汚れがある。 理由のはつきりしない打撲や擦り傷がある。 登校時刻になると体調不良を訴える。 食欲不振・不眠を訴える。 学習時間が減る。 成績が下がる。 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。 自転車がよくパンクする。 家庭の品物、金銭がなくなる。 大きな額の金銭を欲しがる。

## いじめに対する措置（緊急時の組織的対応）

ア いじめの発見・通報を受けたときの対応イ 情報の共有